

令和6年6月17日

応募者各位

一般社団法人未来政経研究所

## 「次世代政策サミット JAPAN ビジョン 2050」応募資格について

標記の件につき、応募資格について本書面を熟読した上でご応募ください。

### 1. 応募資格

以下の全てを満たす必要がございます。

- ・満35歳以下の学部生・大学院生もしくは社会人からなるチーム（2名以上）  
（国籍不問。ただし、提出書類は日本語のみ）

- ・決勝大会および応募者懇親会に参加いただける方  
10月19日（土）14時～19時於ハリウッド学院大学

- ・松下政経塾主催「第5回松下幸之助杯スピーチコンテスト」への応募（同時）を  
ご了承いただける方

※学術的な政策提言に終わることなく、実際にアウトプットを行い、政策を実現していくことに重きを置くため、後援団体の松下幸之助記念志財団主催の「スピーチコンテスト」と連携を行います。

### 2. 第5回松下幸之助杯スピーチコンテスト

決戦大会：2024年11月16日（土）

場所：松下政経塾 講堂（神奈川県茅ヶ崎市汐見台5-25）

主催：公益財団法人 松下幸之助記念志財団

後援：文部科学省、読売新聞社、株式会社PHP研究所、神奈川県、茅ヶ崎市、  
神奈川県教育委員会

協賛：パナソニックホールディングス株式会社

### 3. 次世代政策サミット提出スライドについて

政策提言をまとめた20枚以内のスライドをご提出いただきます。ただし、参考文献についてはカウント致しません。

以下の5項目について、この順番に言及してください。

- ①ビジョン：2050年に向けてどのような社会を実現したいか

- ②現状分析：日本の当該政策に関する現状・課題等
- ③提言内容：ビジョンに向けて、どのような政策を展開すべきか
- ④実現可能性：政策の実現可能性に関する言及
- ⑤参考資料

なお、参考資料として、別途資料を添付することは認めますが、評価対象とはしません。あらかじめご了承ください。

#### 4. スピーチコンテスト応募用書類について

松下幸之助杯スピーチコンテスト応募用書類をご提出いただきます。内容はコンテストのスピーチ原稿となっております。政策サミットの提言内容をベースに応募者ごとにアレンジしたものを提出していただく想定ではございますが、全く別の内容でも問題ございません。

#### 【提出形式】

- ・ word ファイルで提出
- ・ ファイル名「提出日氏名.docx」（例：0824 政策太郎.docx）
- ・ 1行目 スピーチタイトル
- ・ 2行目 所属(例：大学3年・会社員等)、氏名
- ・ 3行目以降 スピーチ原稿(1600字以内 ※参考文献不要)

#### 5. その他の留意事項

- ・ 政策サミットで提案するアイデアの内容に特別なノウハウや営業上の秘密事項等がある場合には、応募者の責任で権利の保全をしてください。
- ・ 他人の知的財産権を侵害しないでください。提言内容について著作権等に関する問題が生じた場合は応募者の責任になります。
- ・ 本政策サミットや懇親会等を通じて新たなアイデアが生まれた場合、特許権などの知的財産権については当事者間で協議してください。これについて主催団体は任を持ちません。
- ・ 応募の際に記入いただいた個人情報は本政策サミットおよび関連する目的の範囲内のみで使用し、その他の第三者に提供することはありません。
- ・ 本政策サミットの模様を写真やビデオで撮影し、関連団体のホームページ等へ掲載する場合があります。
- ・ 応募チーム名や提案内容の概要等を関連団体の SNS・ホームページ等へ掲載する場合があります。

- ・応募書類は日本語で応募してください。